

科目名	グローバルヘルスサービス論	授業形態	講義(主)・演習(併用)
英語科目名	Global Health Services	開講学期	前期
対象学年	1年次	単位数	2単位
代表教員	加藤 洋一	ナンバリング	GEL502
担当教員	加藤 洋一, 岡本 美代子		
授業概要			
全体内容	持続可能な開発目標であるすべての人に健康と福祉を（“GOOD HEALTH AND WELL-BEING”）」の実現を目指すために、グローバルヘルス（Global Health）領域の健康課題について個人レベルから社会レベルにおける要因について理解を深める。また、不公正な健康格差の解決にむけて、現在実施されているサービス（保健・医療・福祉を含む）提供の実践を概観する。さらに、科学的な視点から探究するヘルスサービスリサーチ（Health Services Research）の手法を学修する。		
到達目標	<p>(1)SDGs の視点から、グローバル社会の健康課題が理解できる。</p> <p>(2)グローバル社会の健康課題の要因についての具体的な知識が得られる</p> <p>(3)グローバル社会の健康課題解決に向けての活動や方法論について広い視野から考えられるようになる。</p>		
授業の位置づけ	基盤科目，必修科目		
ディプロマ・ポリシー，コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解（DP1）」「知識と理解の活用（DP2）」に関連している。		
履修上の注意，履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時に紹介する参考文献を最低でも一冊読むこと。 ・グローバル社会の健康問題は，多様な要因が関わっているので，広い視点から問題をとらえて欲しい。 ・少人数の講義の仲でディスカッションの時間を設ける。自分の意見をしっかりまとめられるように予習を行ってください。 ・参考図書や関連サイトを予習の際の参考にしてほしい。 		
成績評価の方法			
評価方法	定期試験（60%），リアクションペーパー（40%）		
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験：講義内容を理解し，自分なりの応用ができるようになったか。 ・リアクションペーパー：考察した内容を的確にまとめているか。 		
試験・課題等に対するフィードバック方法			
リアクションペーパーの内容に関する全体的評価を次の授業の始めに述べる。			
テキスト			

1. 岡本美代子, 海外で国際協力をしたい人のための活動ハンドブックー事前準備から, 現地の暮らし, 仕事, 危機管理, 帰国まで, 遠見書房, 2021

参考文献

1. Jones & Bartlett Learning; Global Health 101, 5th edition, 2023
2. 国立感染症研究所 HP : <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
3. 米国疾病センター (CDC) HP : <https://www.cdc.gov/>

その他

連絡先・オフィスアワー	連絡先：随時電子メール (myokamo@juntendo.ac.jp) で質問を受け付ける。 オフィスアワー：(火) 15:00~17:00 (加藤)
-------------	---

担当教員の実務経験	なし
-----------	----

備考	学修時間の割当：講義 (70%), 演習 (30%)
----	----------------------------

授業計画

授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	加藤 洋一	<p>1. グローバル社会と健康課題 (1) 概要</p> <p>グローバルヘルスの領域からみた健康課題とその取り組みについて, 日本をはじめとした国際社会の協働の経緯 (過去・現在) をパワーポイントで解説する。 ディスカッションテーマは, 「過去と現在の健康課題の特徴と取り組みのトレンド」</p>	講義, 討議	<p>【予習】 どんな健康課題がグローバル社会に存在するか参考図書やインターネット上から調べてくる (120分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, 現代のグローバル社会にどのような健康課題が存在するかをノートにまとめる (120分)。</p>
2	加藤 洋一	<p>2. グローバル社会と健康課題 (2) 感染性疾病 (CD) その1</p> <p>グローバルヘルスに関する主な感染性疾病の特徴について概説する。主な感染性疾病と日本をはじめとした国際社会の協働</p>	講義, 討議	<p>【予習】 おもな感染症について参考図書やインターネットから調べ, 不明な点をリストアップして持ってくる (120分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, 現代のグローバル社会に存在する感染症</p>

		<p>の経緯（過去・現在）をパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「感染症の特徴とは」</p>		<p>の特徴とその対策をノートにまとめる（120分）。</p>
3	加藤 洋一	<p>3. グローバル社会と健康課題 (3) 感染性疾患 (CD) その2</p> <p>グローバルヘルスに関する主な感染性疾患の特徴について概説する。主な感染性疾患と日本をはじめとした国際社会の協働の経緯（過去・現在）をパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「感染症の特徴と効果的な対策とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】 おもな感染症について参考図書やインターネットから調べ、前回の講義を踏まえても未だ不明な点をリストアップして持ってくる（120分）。</p> <p>【復習】 本日学んだ、現代のグローバル社会に存在する感染症の特徴とその対策をノートにまとめる（120分）。</p>
4	加藤 洋一	<p>4. グローバル社会と健康課題 (4) 非感染性疾患 (NCD) その1</p> <p>グローバルヘルスに関する主な非感染性疾患 (NCD) の特徴について概説する。主な非感染性疾患と日本をはじめとした国際社会の協働の経緯（過去・現在）をパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「非感染症の特徴と効果的な対策とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】 おもな非感染性疾患について参考図書やインターネットから調べ、不明な点をリストアップして持ってくる（120分）。</p> <p>【復習】 本日学んだ、現代のグローバル社会に存在する非感染性疾患の特徴と対策をノートにまとめる（120分）。</p>

5	加藤 洋一	<p>5. グローバル社会と健康課題 (5) 非感染性疾患 (NCD) その2</p> <p>グローバルヘルスに関する主な非感染性疾患 (NCD) の特徴について概説する。主な非感染性疾患と日本をはじめとした国際社会の協働の経緯 (過去・現在) をパワーポイントで解説する。ディスカッションテーマは、「非感染症の特徴と効果的な対策とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】おもな非感染性疾患について参考図書やインターネットから調べ, 前回の講義を踏まえても未だ, 不明な点をリストアップして持ってくる (120分)。</p> <p>【復習】本日学んだ, 現代のグローバル社会に存在する非感染性疾患の特徴と対策をノートにまとめる (120分)。</p>
6	加藤 洋一	<p>6. グローバル社会と健康課題 (6) 災害</p> <p>グローバルヘルスに関する災害の特徴について概説する。自然災害と人的災害, 複合災害と日本をはじめとした国際社会の協働の経緯 (過去・現在) をパワーポイントで解説する。ディスカッションテーマは、「災害の特徴と効果的な対策とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】グローバル社会の災害について参考図書やインターネットから調べ, 不明な点をリストアップして持ってくる (120分)。</p> <p>【復習】本日学んだ, 現代のグローバル社会に存在, また予測される災害の特徴と対策をノートにまとめる (120分)。</p>
7	加藤 洋一	<p>7. グローバル社会と健康課題 (7) 健康と貧困</p> <p>貧困が健康に及ぼす要因について, 健康の社会的決定要因の視点から概説する。ま</p>	講義, 討議	<p>【予習】グローバル社会の災害について参考図書やインターネットから調べ, 不明な点をリストアップして持ってくる (120分)。</p>

		<p>た、日本をはじめとした国際社会の協働について、パワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「貧困が健康に影響を及ぼすしくみ」</p>		<p>【復習】本日学んだ、現代のグローバル社会に存在、また予測される災害の特徴と対策をノートにまとめる (120分)。</p>
8	岡本美代子	<p>8. グローバル社会の健康課題と協働 (1) デザイン・ラボ：その1</p> <p>グローバル社会の課題を多様な関係者・機関と共有するための手法についてパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「効果的な課題の共有とは？」</p> <p>課題：事例1</p>	<p>講義，グループワーク，討議，発表</p>	<p>【予習】協働作業についてのファシリテーションの基本について参考図書やインターネットから調べ整理してくる (120分)。</p> <p>【復習】本日学んだ、内容をノートにまとめる (120分)。</p>
9	岡本美代子	<p>9. グローバル社会の健康課題と協働 (2) デザイン・ラボ：その2</p> <p>課題の事例1について、ディスカッションをしつつ、解説する。</p>	<p>講義，グループワーク，討議，発表</p>	<p>【予習】事例1についてファシリテーションをするための方法について整理してくる (120分)。</p> <p>【復習】本日学んだ内容をノートにまとめる (120分)。</p>
10	岡本美代子	<p>10. グローバル社会の健康課題解決への組織的取り組み (1) 国際連合，UNDP・WHO</p> <p>国際連合の取り組みについて概説し、具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。</p>	<p>講義，討議</p>	<p>【予習】国際連合の機関とその役割について参考図書やインターネットから調べ役割について整理してくる (120分)。</p> <p>【復習】本日学んだ、国連機関の特徴や役割をノートにまとめ</p>

		ディスカッションテーマは、「国際連合の役割とは」		る (120 分)。
11	岡本美代子	<p>11. グローバル社会の健康課題解決への組織的取り組み (2) 政府開発援助 (ODA)</p> <p>政府開発援助 (ODA) の取り組みについて概説し、具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。 ディスカッションテーマは、「ODA の役割とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】 政府開発援助の機関とその役割について参考図書やインターネットから調べ役割について整理してくる (120 分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, ODA の特徴や役割をノートにまとめる (120 分)。</p>
12	岡本 美代子	<p>12. グローバル社会の健康課題解決への組織的取り組み (3) 非政府組織 (NGO)</p> <p>非政府組織 (NGO) の取り組みについて概説し、具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。 ディスカッションテーマは、「NGO の役割とは」</p>	講義, 討議	<p>【予習】 非政府組織とその役割について参考図書やインターネットから調べ役割について整理してくる (120 分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, NGO の特徴や役割をノートにまとめる (120 分)。</p>
13	岡本 美代子	<p>13. グローバル社会の健康課題解決に必要な基本的実践能力 (1) 概要</p> <p>実践をする上で必要不可欠な能力・技術について具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。 ディスカッションテ</p>	講義, グループワーク, 討議, 発表	<p>【予習】 活動に必要な能力について参考図書やインターネットから調べ整理してくる (120 分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, 能力とどのように身につけるかをノートにまとめる (120 分)。</p>

		ーマは、「活動に必要な能力とは」		
14	岡本 美代子	<p>14. グローバル社会の健康課題解決に必要な基本的実践能力 (2) 危機管理</p> <p>実践をする上で必要不可欠な危機管理について具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「危機管理の感性をどのように身につけるか」</p>	講義, グループワーク, 討議, 発表	<p>【予習】 活動に必要な危機管理について参考図書やインターネットから調べ整理してくる (120分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, 能力とどのように身につけるかをノートにまとめる (120分)。</p>
15	岡本 美代子	<p>15. グローバル社会の健康課題解決に必要な基本的実践能力 (3) プロジェクト・マネジメント</p> <p>実践をする上で必要不可欠なプロジェクト・マネジメントについて具体的な事例を用いてパワーポイントで解説する。</p> <p>ディスカッションテーマは、「マネジメントとは」</p>	講義, グループワーク, 討議, 発表	<p>【予習】 活動に必要なプロジェクト・マネジメントについて参考図書やインターネットから調べ整理してくる (120分)。</p> <p>【復習】 本日学んだ, 能力とどのように身につけるかをノートにまとめる (120分)。</p>

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合, その内容を明記 (PBL, 反転授業, グループワーク, 討議, 発表等)